

電気設備保全管理講習会

CPD 制度対象

高度成長期に設置された電気設備において、老朽化に伴うトラブル発生リスクが高まっています。また、近年設置された電気設備においても、これまでにないトラブル事例が発生しています。

本講習会では、「ユーザーが活用できる具体的なメンテナンス」「トラブル対処方法」など、現場で役立つ保全管理技術について、専門家が分かりやすく、かつ詳細に解説します。

＜対象者＞

電気設備の保全管理に従事されている方

電気設備の保全管理者には、設備の安定稼働やトラブル対応において、的確かつ安全に対処する技術が要求されます。



【実施例】

内 容	備 考
<p>○受電設備の保守点検</p> <ul style="list-style-type: none">・電気工作物について・電気事業法の概要・電気工作物の保守基準・受電設備の保守・点検・電気事故事例	
<p>○電気設備の診断技術</p> <ul style="list-style-type: none">・総論（予防保全・電気保安の課題等）・ケーブル<ul style="list-style-type: none">種類・構造劣化診断技術・配電盤<ul style="list-style-type: none">トラブル防止のポイント・回転機・絶縁診断	
<p>○電気設備の事故事例と巡視・点検のポイント ～キューピクル・ケーブルの保全～</p> <ul style="list-style-type: none">・近年の電気事故概要・波及事故について・電気事故事例・電気事故防止	

(注)内容の一部が変更となる可能性があります。

※詳細は約3カ月前を目途にホームページ等でご案内いたします。

受付中の講習会はこちら⇒ <https://www.jea-chugoku.jp/kosyu/ichiran.php>